

▲校舎正面



◀普通教室



図書学習室▶



▲多目的教室



▲コンピューター室

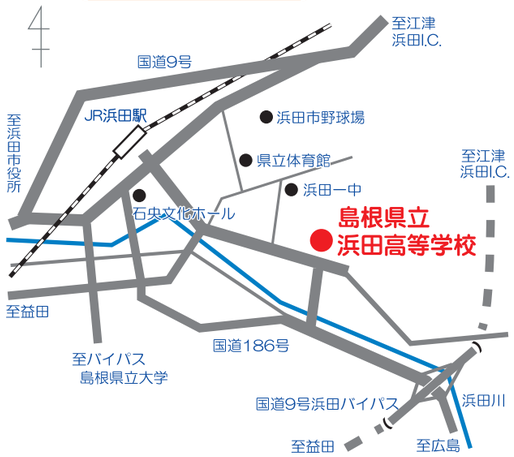
校章の由来

浜田の亀山城の名にちなんで質実剛健、堅忍不抜の気性を表すものとして亀を図案化し、その上に「高」の字を配したものです。

沿　革

1880年７月	浜田中学を設置
1893年４月	島根県立第二尋常中学校開校（島根県立浜田中学校）
1900年５月	島根県立高等女学校を設置（島根県立浜田高等女学校）
1920年４月	浜田町立女子技芸学校を設置（浜田市立高等女学校）
1949年４月	島根県立浜田高等学校を設置（市内三校を統合）
1965年４月	商業科・家庭科募集停止
1968年４月	理数科新設
2003年11月	創立百十周年記念式典(1893年を初年)
2012年４月	定時制・通信制課程（単位制）開設

アクセス（地図）



JR浜田駅から南東へ約800m、徒歩で15分の所にあります。

島根県立浜田高等学校
（定時制課程・通信制課程）

〒697-8789 島根県浜田市黒川町3749番地
TEL（0855）22-0187　FAX（0855）22-2549

令和5(2023)年度

学校案内



島根県立浜田高等学校
定時制課程・通信制課程

学びは未来の自分への大切な贈り物

育てたい生徒像（DAViNCh Gs ダヴィンチ・ゴールズ）

Diversity 多様性	多様な価値観・個性を尊重できる感性
Accord 主体性	自ら進んで取り組む力 of one's own accord（自発的）
Vision 先見性	広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力
Network 協働性	つながりを大切にし、他者と協働する力
Challenge 挑　戦	失敗を恐れず、積極的に行動する力

定時制課程　〈入学定員　昼間部・夜間部各４０名〉

定時制課程の特色

自分の学びと生活との両立が目指せます

（１）昼間部・夜間部の２つの学習時間帯があり、どちらかの部に所属します。
（２）自分の所属する部で学習することにより、４年で卒業することができます。
（３）自分の所属する部以外の部の授業を受けること（他部履修）もできます。
（４）通信制の授業を受けること（定通併修）もできます。
（５）学習状況が良好な場合には、他部履修や定通併修などを利用することにより、３年で卒業すること（三修制）も可能です。

日課表

	時限	時間
昼間部	1限	13:10～13:55
	2限	14:05～14:50
	3限	14:55～15:40
	4限	15:45～16:30
夜間部	5限	17:25～18:10
	6限	18:15～19:00
	7限	19:05～19:50
	8限	19:55～20:40

入学から卒業まで

年間の学習活動：受講手続 → 授業／提出物等／試験

卒業条件：在籍３年以上／74単位以上修得／特別活動出席 → 卒業

教育課程（令和５年度入学生の教育課程例）

単位 / 年次	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20	21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
	4年で卒業	3年で卒業（他部履修・定通併修）
1	現代の国語 / 公共 / 数学Ⅰ / 科学と人間生活 / 体育 / 保健 / 芸術（美術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、音楽Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、書道Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ） / 英語コミュニケーションⅠ / 家庭総合 / 情報Ⅰ / 総合的な探究の時間 / HR活動	選択科目（他部履修のみ）
2	言語文化 / 地理総合 / 歴史総合 / 数学Ⅰ / 化学基礎 / 体育 / 保健 / 英語コミュニケーションⅠ / 家庭総合 / 情報Ⅰ / 総合的な探究の時間 / HR活動	選択科目
3	体育 / 総合的な探究の時間 / HR活動 / 選択科目：文学国語、日本史探究、＊地域文化、政治・経済、数学A、生物基礎、物理基礎、論理・表現Ⅰ、フードデザイン、簿記	選択科目
4	体育 / ＊キャリアワーク / 選択科目：文学国語、日本史探究、世界史探究、数学Ⅱ、＊サイエンス、＊芸術表現、＊国際理解、保育基礎、情報処理、ビジネスコミュニケーション	＊印は、学校設定科目

～現在の、そして、未来の自分のために**単位制**を生かしてみませんか～

通信制課程　〈入学定員　１００名〉

通信制課程の特色

自分のペースで学ぶことができます

（１）自宅での自学自習を主とする課程です。
（２）レポート、スクーリングで学習を進め、定期試験を受け、単位を修得します。
（３）３年で卒業することが可能です。
（４）遠方の生徒は、大田、益田地区の協力校で学習活動ができます。

スクーリング	・全日制や定時制の授業に相当するもので、自分で計画的に登校して受講します。 ・レポートの作成に役立ち、質問もできます。
レポート	・教科書で自学自習した内容をもとに作成し、学校に提出します。 ・添削指導を受け合格する必要があります。 ・各教科で提出数は決まっています。
試　験	・必要なスクーリング回数の出席およびレポート合格をした人は受験資格があります。

スクーリング日課表

	時限	時間
午前	１限	8:50～ 9:40
	２限	9:50～10:40
	３限	10:50～11:40
	４限	11:50～12:40
昼　食		
午後	５限	13:15～14:05
	６限	14:15～15:05

※火曜日の午後は、定時制課程昼間部１限、２限と同様です。
※協力校は時間帯が異なります。

入学から卒業まで

年間の学習活動（前・後期制の導入）：受講手続 → レポート／スクーリング／試験

卒業条件：在籍３年以上／74単位以上修得／特別活動30時間以上 → 卒業

開講科目（令和５年度の予定）

〈必修科目〉

現代の国語、言語文化、地理総合、歴史総合、公共、数学Ⅰ、科学と人間生活、体育・保健、家庭総合、情報Ⅰ、英語コミュニケーションⅠ、理科科目（生物基礎・化学基礎・物理基礎から１科目）、芸術科目（美術Ⅰ・書道Ⅰから１科目）、総合的な探究の時間

〈選択科目〉

文学国語、古典探究、地理探究、世界史探究、日本史探究、政治・経済、数学Ⅱ、数学A、英語コミュニケーションⅡ、論理・表現Ⅰ、保育基礎、消費生活、服飾文化、ビジネス基礎、情報処理、簿記、芸術科目（美術Ⅱ・書道Ⅱ）

〈学校設定科目〉

数学入門、英語入門